

音楽の再生方法について	314
ミュージックプレーヤーについて	314
音楽データを保存する	314
ミュージックプレーヤーの画面の見かた	317
音楽データを再生する	318
フォルダ・プレイリスト・音楽データの管理	320
ミュージックプレーヤーの設定	動作設定 324

音楽データの取り扱いについて

- 本書では、ミュージックプレーヤーで再生する着うたフル[®]とWMA (Windows Media[®] Audio) ファイルを合わせて「音楽データ」と記載しています。
- FOMA端末では、著作権保護技術で保護されたWMAファイルや着うたフル[®]を再生できません。
- インターネット上のホームページなどから音楽データをダウンロードする際には、あらかじめ利用条件（許諾、禁止行為など）をよくご確認のうえ、ご利用ください。
- 著作権保護技術で保護されたWMAファイルは、FOMA端末固有の情報を利用して再生しています。故障や修理、電話機の変更などでFOMA端末固有の情報に変更された場合は、既存のWMAファイルは再生できなくなることがあります。
- CCCD (コピーコントロールCD) の取り扱いや、音楽データをWMAファイルに変換できない場合の対処については、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FOMA端末およびmicroSDメモリーカードに保存した音楽データは、個人使用の範囲内でのみ使用できます。ご利用にあたっては、著作権などの第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないよう十分ご配慮ください。また、FOMA端末やmicroSDメモリーカードに保存した音楽データは、パソコンなどの他の媒体にコピーまたは移動しないでください。

音楽の再生方法について

- FOMA端末で音楽を再生する方法は次のとおりです。
 - ミュージックプレーヤーで再生
 - サイトから取得した着うたフル[®]や、パソコンでインターネットホームページやCDから取り込んでmicroSDメモリーカードに転送した音楽データ（WMAファイル）を再生します。
 - i モーションとして再生
 - i モードで取得してFOMA端末のデータBOXに保存した音声のみのi モーションを再生します。microSDメモリーカードに保存すればmicroSDメモリーカードからも再生できます。
 - データBOXから i モーションを再生する→P279
 - microSDメモリーカードから i モーションを再生する→P295
- 音楽を聴きながらメールや i モードサイトの表示などを利用することができます（バックグラウンド再生）。→P327、433
- 音楽を聴いているときに着信などがあると、再生が一時停止する場合があります。→P318

ミュージックプレーヤーについて

- サイトからダウンロードした着うたフル[®]や、音楽CDやインターネットなどからパソコンに取り込んだWindows Media[®] Audio（WMA）ファイルを、FOMA端末本体やmicroSDメモリーカードに保存し、再生することができます。FOMA端末を閉じたままでも、開いた状態で他の機能を使いながらも再生できます。プレイリストの再生やシャッフル再生、曲の確認に便利なイントロ再生など、さまざまな聴きかたを楽しめます。
- ミュージックプレーヤーは着うたフル[®]およびWindows Media Audio（WMA）ファイルに対応しています。
 - 着うたフル[®]の場合は i モードから取得し、WMAファイルの場合はパソコンからWindows Media Playerを使用して、保存します。
 - WMAファイルはFOMA端末本体に保存できません。

- ミュージックプレーヤーを使用すると電池の消費が早くなりますのでご注意ください。
- microSDメモリーカードの取り扱いや使用時の注意事項→P289「microSDメモリーカードについて」
- Windows Media Playerについては、お使いのパソコンの各パソコンメーカーにお問い合わせください。

◆うた・ホーダイとは


音楽配信会社が提供する定額で再生期限付きのサービスです。再生期限を過ぎたものや、サービスの登録を停止したものなどは再生できません。再生させるためには、ライセンス更新が必要です。

音楽データを保存する

◆着うたフル[®]をダウンロードする

- 保存できる着うたフル[®]のサイズは1件あたり最大5Mバイトです。
- 最大保存容量→P457

1 着うたフル[®]があるサイトを表示 ▶ 着うたフル[®]を選択

ダウンロードが開始されます。うた・ホーダイの場合は、再生期限情報が取得され、うた・ホーダイのダウンロードが開始されます。
ダウンロードを中断する： ▶ 「いいえ」

2 「保存」

再生する：「再生」






途中までダウンロードしたデータを保存する：「部分保存」

- ダウンロードが中断されたときの再開確認画面で「いいえ」を選択すると表示されます。
- 残りのデータは音楽データ一覧画面から取得できます。→P319「フォルダ内の音楽データを連続再生する」操作2

詳細情報を表示する：「情報表示」→P323

保存を中止する：「戻る」▶「いいえ」

3 表示名を入力（50文字以内）▶

- 表示名にはあらかじめ着うたフル®の詳細情報の「タイトル-アーティスト」が入力されています。
- ガイド表示領域の左下に「▶
が表示された場合は、を押すたびに、保存先をFOMA端末本体とmicroSDメモリーカードに切り替えられます。「保存」が表示されているときにを押すと、microSDメモリーカードに保存されます。保存した後、ミュージックプレーヤーの音楽データ一覧画面のアイコンで保存先を確認することができます。→P317

◆WMAファイルを保存する

WMAファイルをmicroSDメモリーカードへ保存するには、Windows Media Playerを使用します。

- パソコンのOSとWindows Media Playerは、次のバージョンの組み合わせで使用することをおすすめします。
 - パソコンのOSがWindows XP Service Pack 2以降の場合
Windows Media Player 10 (10.00.00.3802以降のバージョン)
またはWindows Media Player 11 (11.0.5721.5145以降のバージョン)
 - パソコンのOSがWindows Vistaの場合
Windows Media Player 11 (11.0.6000.6324以降のバージョン)
- 操作方法については、Windows Media Player10／11のヘルプをご覧ください。また、操作環境についての最新情報は、富士通のホームページをご覧ください。
- パソコンとFOMA端末を接続する前に、Windows Media Playerのバージョンを必ず確認してください。
- Windows XP、Windows VistaやWindows Media Playerは常にアップデートして、最新の状態しておくことをおすすめします。アップデートがされていないと、転送したWMAファイルの操作や表示が遅くなるなど十分な性能が得られないことがあります。

- パソコンからプレイリストを転送できます。ただし、転送できるプレイリスト内の音楽データは最大400件です。
- WMAファイルはFOMA端末本体に保存できません。
- 他のFOMA端末でmicroSDメモリーカードに保存されたWMAファイルはF705iで表示・再生されない場合があります。また、他のFOMA端末でWMAファイルを転送したmicroSDメモリーカードを使用すると、MTPモードに切り替えてもパソコンで認識されないことがあります。これらの場合には、WMA一括削除（→P324）を行うか、microSDメモリーカードを初期化（→P298）してください。microSDメモリーカードを初期化すると音楽ファイル以外のデータもすべて削除されますのでご注意ください。

1 Windows Media PlayerでパソコンにWMAファイルを準備する▶FOMA端末のUSBモード設定を「MTPモード」に設定する

USBモード設定→P299

- microSDメモリーカードを取り付けてから、「MTPモード」に切り替えてください。

2 Windows Media Playerを起動した状態でパソコンとFOMA端末をUSBケーブルで接続する

- パソコンとの接続方法については、付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」をご覧ください。

3 パソコンからWMAファイルを転送する▶データ転送が終わったらFOMA端末のUSBモード設定を「通信モード」に設定する▶USBケーブルを取り外す

ナップスター®アプリについて

ナップスター®アプリを利用して音楽データを保存することもできます。

- ナップスター®アプリは下記のホームページからダウンロードできます。
<http://www.napster.jp/>
- ナップスター®アプリについてご不明な点がございましたら下記のホームページをご覧ください。
<http://www.napster.jp/support/>

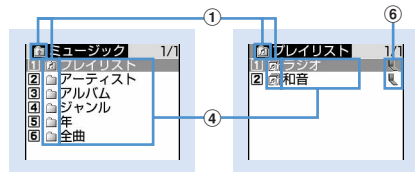
✓お知らせ

- データ転送中にUSBケーブルを外さないでください。誤動作やデータ消失の原因となります。
- パソコンからFOMA端末内のmicroSDメモリーカードにアクセスしているときは、MTPモードから他のモードに切り替えられません。
- FOMA端末内のmicroSDメモリーカードに保存されているWMAファイルは、パソコンとFOMA端末を接続中にWindows Media Playerから削除することもできます。
- パソコンから音楽データが転送できないときは「ポータブルデバイス用パソコン環境診断」を使用すると、お使いのパソコンの環境での最適な対処方法を確認することができます。
ポータブルデバイス用パソコン環境診断については、パソコンから次のホームページをご覧ください。
FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>) →携帯電話→WMP環境診断ツール
- Windows Media Playerとナップスター®アプリをパソコンで同時に使用すると、パソコンの処理速度が落ちる場合があります。

- F902iS以前のFOMA Fシリーズのミュージックプレーヤーで再生できたAAC形式のファイルは、F705iのミュージックプレーヤーでは再生できませんが、microSDメモリーカードのマルチメディア内の「その他の動画」では再生できます。データをminiSDメモリーカードからmicroSDメモリーカードへコピーする際に、AAC形式のファイルのコピー先をmicroSDメモリーカードのPRIVATE¥DOCOMO¥MMFILEの直下、あるいはMMFILE内のMUDxxx (xxxは001～999) にしてください (→P291)。コピーした後にmicroSDメモリーカードの情報更新を行うと、コピーしたファイルが表示されます。
 - ※ ファイル名が「MMFxxxx」(xxxxは0001～9999) 以外のファイルや、拡張子が「m4a」のファイルは、コピーしても表示・再生できません。
 - ※ コピーの際は、FOMA FシリーズSDユーティリティをご利用になることをおすすめします。SDユーティリティを利用するとファイル名が自動的に変換されます。
FOMA FシリーズSDユーティリティについては、パソコンから次のホームページをご覧ください。
FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>) →携帯電話→データリンクソフト

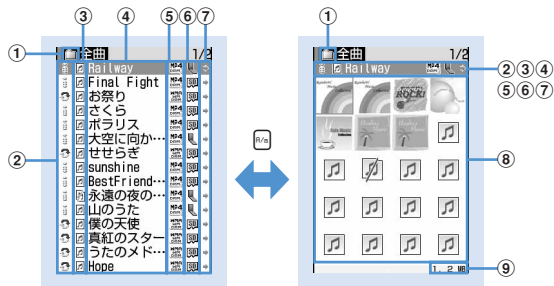
ミュージックプレーヤーの画面の見かた

■ フォルダ一覧画面・プレイリスト一覧画面・音楽データ一覧画面



フォルダ一覧画面

プレイリスト一覧画面



音楽データ一覧画面
(リスト表示)

音楽データ一覧画面
(ジャケット画像表示)

① フォルダ／プレイリストの種類

- : トップフォルダ
- : プレイリストフォルダ
- : 通常フォルダ
- : プレイリスト
- : FOMA端末で作成したプレイリスト
- : パソコンから転送したプレイリスト

② 取得元

- : iモード
- : データ交換

③ 再生制限

- : 再生制限なし
 - : 部分的に保存したデータ
 - ※1 : 回数制限
 - ※1 : 期限制限
 - ※1 : 期間制限
 - ※2 : ライセンス期限内
 - ※2 : ライセンス期限切れ／再生禁止
 - ※2 : 再生不可
- ※1 着うたフル®のみ表示
※2 うた・ホーダイのみ表示

④ フォルダ名／プレイリスト名／曲の表示名

⑤ ファイル形式と著作権管理

MP4 : 着うたフル®, DoCoMo

MP3
DRM : WMAファイル、Windows Mediaデジタル著作権管理テクノロジー (WMDRM)

WMA : WMAファイル、著作権管理なし

⑥ 保存場所

- : FOMA端末本体
- : microSDメモリーカード

⑦ ファイル制限の有無

- (グレー) : ファイル制限あり

⑧ ジャケット画像

音楽データに含まれたジャケット画像が表示されます。ジャケット画像が表示できない場合には次のアイコンが表示されます。

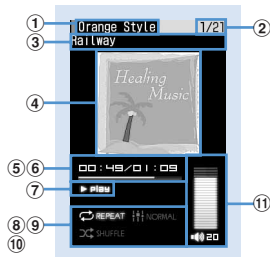
- : ジャケット画像なし
- : FOMAカード動作制限機能が設定されているデータ
- : 部分的に保存したデータ

⑨ カーソルを合わせた音楽データのファイルサイズ (実メモリサイズ)

✓お知らせ

- ・FOMA端末本体のプレイリストに登録されている曲の元の音楽データが削除されたり、保存されているmicroSDメモリーカードが取り外されたりして認識できなくなると、プレイリストで表示される曲名は「---」になり再生できなくなります。元の音楽データが削除されたときは、プレイリストの登録を解除してください。元の音楽データが保存されているmicroSDメモリーカードを取り外しているときは、microSDメモリーカードを取り付けると登録された曲名が表示されます。

■ プレーヤー画面



プレーヤー画面

- ① アーティスト名
- ② 曲番号／フォルダやプレイリスト内の曲数
- ③ 曲タイトル
- ④ 曲のジャケット画像
- ⑤ 再生時間／トータル時間
- ⑥ 再生位置インジケータ
- ⑦ 再生状態

▶ play : 通常再生 **▶ intro** : イントロ再生 **|| SCOP** : 一時停止中

- ⑧ リピート再生*

↺ REPEAT : 1曲リピート **↺ REPEAT** : 全曲リピート

- ⑨ イコライザ*

- ⑩ シャッフル*

- ⑪ 再生音量

* 機能を「OFF」または「ノーマル」に設定すると、文字がグレーで表示されます。

機能の動作設定→P324

◆ プレーヤー画面での操作

□、□ : 再生／一時停止

🔊 : 音量調整

⏮ (1秒以上) / ⏭ (1秒以上) : 巻き戻し／早送り

⏪ : 曲の先頭に移動*¹

⏩ : 次の曲に移動

⏮ : 再生を停止せずに音楽データ一覧画面を表示*²

⏪ : 再生を停止して音楽データ一覧画面を表示

*¹ 曲の始まりから3秒以内に操作すると前の曲に移動します。

*² もう一度⏮を押すとプレーヤー画面に戻ります。

音楽データを再生する

◆ フォルダ内の音楽データを連続再生する

1 **ME** ▶ **9** ▶ フォルダまたはプレイリストを選択

• 再生中や一時停止中にミュージックプレーヤーを終了すると、次に起動したときに、起動と同時に前回終了時の曲の先頭からの再生が始まります。

• サイドキー長押し設定で「ミュージックプレーヤー」に設定しているときは、FOMA端末を閉じた状態で□を1秒以上押しとミュージックプレーヤーが起動し、同時に前回終了時の曲の先頭からの再生が始まります。


FOMA端末の電源を入れ直したり、前回再生時の曲の詳細情報の変更を行ったりするなどして、前回再生時の曲の情報がないときは、トップフォルダ直下にある「全曲」フォルダ内の最初の曲から再生される場合があります。

2 音楽データを選択

再生が開始されます。



- ダウンロードに失敗、またはダウンロードを中断して部分的に取得した着うたフル[®]を選択すると、残りデータのダウンロードの確認画面が表示されます。ダウンロードして再取得できなかったときは、部分的に保存されていたデータは削除されます。また、部分的に取得した着うたフル[®]の再生期間や再生期限が過ぎている場合は再びダウンロードできず、削除の確認画面が表示されます。

うた・ホーダイを選択したとき

選択したファイル、または他のファイルで再生期限を更新する必要がある場合は、サイト接続の確認画面が表示されます。 を押し更新が完了すると、うた・ホーダイが再生されます。

イントロ再生する：音楽データにカーソルを合わせて

フォルダ内の曲の最初の7秒だけを次々に再生します。

- イントロ再生中にまたはを押すとイントロ再生が解除され、再生が継続されます。

✓お知らせ

- 次の場合は再生が一時停止されます。動作終了後に自動的に再開されます。
 - 音声電話/テレビ電話の着信があったとき
 - メールを受信したとき(受信・自動送信表示設定が「通知優先」の場合)
 - i モード問合せを行ったとき
 - お知らせイマーや目覚まし、スケジュールの指定日時になったとき
 - ミュージックプレーヤーと同時に使用できない機能が実行されたときマルチタスクの組み合わせ→P433
- 同時に多くの機能を利用すると、再生中の曲が途切れる場合があります。
- 電池残量が2以下になると再生の確認画面が表示されます。
- 再生中には操作できなくなるメニューがあります。

◆音楽データに再生制限が設定されているとき

再生制限の種類と確認する内容は次のとおりです。

回数制限

残り再生回数と再生の確認画面が表示されます。規定回数の再生が終了すると次回再生時に再生回数終了と音楽データ削除の確認画面が表示されます。

期限制限

期限が終了すると次回再生時に期限終了と音楽データ削除の確認画面が表示されます。

期間制限

期間前には再生不可のメッセージが表示されます。期間が過ぎると次回再生時に期間終了と音楽データ削除の確認画面が表示されます。

再生期限(うた・ホーダイ)

期限が過ぎると、再生期限の更新確認画面が表示されます。再生期限の更新にはサイトへの接続が必要です。サイトの接続の際にはパケット通信料がかかります。

- 着うたフル[®]の残り再生回数、再生期限、再生期間は詳細情報で確認できます。
- 日付・時刻を変更しても、再生制限の期限や期間は変更できません。


✓お知らせ

- うた・ホーダイの再生期限には、再生期限が過ぎた後に数日間の猶予期間が設定されている場合があります。この期間中は、再生期限情報を更新しなくても利用できます。
- うた・ホーダイをダウンロードした際に使用していたFOMAカードと異なるFOMAカードを挿入した場合は、うた・ホーダイは再生できません。
- うた・ホーダイをダウンロードした際に使用していたFOMAカードと異なるFOMAカードを挿入して(FOMA端末譲渡の場合など)ミュージックプレーヤーを使用する場合は、データ一括削除を実施することをおすすめします。→P353
- FOMA端末内に正しいライセンスが更新されていないサイトからうた・ホーダイのダウンロードを行うと、保存前の再生ができません。ダウンロード前にライセンス更新を行っておくことをおすすめします。
- 着信音やアラーム音に設定したうた・ホーダイが再生不可能になった場合は、お買い上げ時の音が鳴ります。

- 国際ローミング中の再生期限の更新にかかるバケット通信料はバケ・ホーダイまたはバケ・ホーダイフルの適用対象外です。
- 再生期限が切れるか確認できなくなったことにより再生できなくなったWMAファイルは、パソコンで再生期限内であることを確認し、FOMA端末をパソコンに接続して同期をとると再生できます。→P315
- 時差のある海外では、うた・ホーダイの再生期限は現地時間で表示されます。日本時間で再生期限が過ぎると、表示されている現地時間に関わらず再生できなくなりますのでご注意ください。

◆スイッチ付イヤホンマイクでの操作

スイッチ付イヤホンマイク（ステレオイヤホンセット含む）を接続しているときは、スイッチの操作で再生や一時停止ができます。

- スイッチで操作をするためには、イヤホンスイッチ設定を「ミュージックプレーヤー操作」にする必要があります。フォルダー一覧画面で  **3** を押し、イヤホンスイッチの設定を行ってください。→P350
- スイッチを1秒以上押し、ミュージックプレーヤーが起動し、同時に前回終了時の曲の先頭からの再生が始まります。前回再生時の曲の情報がないときは、トップフォルダ直下にある「全曲」フォルダ内の最初の曲から再生される場合があります。
- 起動中の操作は次のとおりです。

押しかた	プレーヤー画面での動作	音楽データ一覧画面での動作
1回	再生/一時停止	再生
1秒以上	曲の先頭に移動*	カーソルを上に移動
2回	次の曲に移動	カーソルを下に移動
3回	ミュージックプレーヤー終了	

※ 再生開始3秒以内の場合は前の曲に移動

フォルダ・プレイリスト・音楽データの管理

◆音楽データを移動する

FOMA端末本体とmicroSDメモリーカードの間で音楽データを移動します。


- 着うたフル®のみ移動できます。

〈例〉音楽データを1件移動する

1 プレイリスト以外の音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて  **4** ▶ **1** または **2**

2 **1** ▶ 「はい」

音楽データが移動され、 と  が切り替わります。

複数移動する： **2** ▶ 音楽データを選択 ▶  ▶ 「はい」

フォルダ内を全件移動する： **3** ▶ 「はい」

✓お知らせ


- 部分的に保存した着うたフル®、再生制限に達している着うたフル®は移動できません。
- 着信音に設定されている音楽データをFOMA端末本体からmicroSDメモリーカードへ移動すると、着信音はお買い上げ時の設定に戻ります。

◆音楽データを削除する

〈例〉音楽データを1件削除する

1 プレイリスト以外の音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて  **5**

2 **1** ▶ 「はい」

複数削除する： **2** ▶ 音楽データを選択 ▶  ▶ 「はい」

フォルダ内を全件削除する： **3** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

✓お知らせ

- フォルダ内にあるすべての音楽データを削除すると、そのフォルダも削除されます。ただし、トップフォルダ直下の各フォルダは削除されません。
- 着信音に設定されている音楽データを削除すると、着信音はお買い上げ時の設定に戻ります。

◆プレイリストを作成する

プレイリストとは音楽データをひとまとめにして演奏順などを管理するものです。

- プレイリストはFOMA端末本体に最大20件、microSDメモリーカードに最大100件保存できます。
- パソコン上でプレイリストを作成して音楽データとともに転送することもできます。→P315

1 フォルダー一覧画面で「プレイリスト」フォルダを選択 ▶ ▶ ▶ プレイリストの名前を入力（全角8（半角16）文字以内）▶

空のプレイリストが作成されます。

- プレイリストの名前にはあらかじめ「playlistYYYYMMDD」（YYYYMMDDはプレイリストを作成した年月日）が入力されています。






✓お知らせ


- 最大件数を超えると、プレイリスト削除の確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従って保存されているプレイリストを削除してください。

◆登録する音楽データからプレイリストを作成する

〈例〉音楽データを1件登録したプレイリストを作成する

1 プレイリスト以外の音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて ▶

複数登録する：音楽データ一覧画面で  ▶    ▶ 音楽データを選択 ▶ 

フォルダ内を全件登録する：音楽データ一覧画面で  ▶   

2 プレイリストの名前を入力（全角8（半角16）文字以内） ▶

◆プレイリストに音楽データを登録する

- FOMA端末本体で作成したプレイリストは1つあたり100件、パソコンから転送したプレイリストは1つあたり400件の音楽データを登録できます。
- FOMA端末で作成したプレイリストにのみ登録できます。


※登録するプレイリストから操作する

〈例〉音楽データを1件登録する

1 プレイリストを選択 ▶ ▶

2 ▶ フォルダを選択 ▶ 音楽データを選択

複数登録またはフォルダ内を全件登録する：  または  ▶ フォルダを選択 ▶ 音楽データを選択 ▶ 

- 「全件登録」を選択すると、すべての音楽データが選択された状態が表示されます。登録しない音楽データを、 を押して選択状態から解除してください。

◆登録する音楽データから操作する

〈例〉音楽データを1件追加する

1 プレイリスト以外の音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[1]**

複数追加する：音楽データ一覧画面で **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[2]** ▶ 音楽データを選択 ▶ **[H]**

フォルダ内を全件追加する：音楽データ一覧画面で **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[3]**

2 プレイリストを選択

音楽データがプレイリストの最後の行に追加されます。

◆音楽データの登録されていないプレイリストに音楽データを登録する

1 音楽データの登録されていないプレイリストを選択 ▶ 「はい」 ▶ フォルダを選択 ▶ 音楽データを選択 ▶ **[H]**

◆プレイリストから音楽データを解除する

- プレイリストから音楽データを解除しても、音楽データ自体は削除されません。
- パソコンから転送したプレイリストからは音楽データの解除ができません。

〈例〉音楽データを1件解除する

1 プレイリスト内の音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[1]** ▶ 「はい」

複数解除する：プレイリスト内の音楽データ一覧画面で **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[2]** ▶ 音楽データを選択 ▶ **[H]** ▶ 「はい」

全件解除する：プレイリスト内の音楽データ一覧画面で **[F6]** ▶ **[3]** **[2]** **[3]** ▶ 「はい」

◆プレイリストを削除する

1 フォルダ一覧画面で「プレイリスト」フォルダを選択 ▶ プレイリストにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[3]** ▶ 「はい」

◆プレイリストの名前を変更する

- パソコンから転送したプレイリストは名前を変更できません。

1 フォルダ一覧画面で「プレイリスト」フォルダを選択 ▶ プレイリストにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[4]** ▶ プレイリストの名前を入力（全角8（半角16）文字以内） ▶ **[H]**

◆プレイリストをコピーする

1 フォルダ一覧画面で「プレイリスト」フォルダを選択 ▶ プレイリストにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[2]**

- microSDメモリーカードのプレイリストをコピーするときは、**[2]** を押し「はい」を選択します。コピーされたプレイリストはFOMA端末で作成されたプレイリストとしてFOMA端末本体に保存されます。

◆音楽データの表示順を変更する〈ソート〉

音楽データを指定した方法で並び替えます。

1 音楽データ一覧画面で **[F6]** ▶ **[6]** ▶ 各項目を設定 ▶ **[H]**

対象：並び替えの方法を選択します。





順序：並び順を選択します。

✓お知らせ

- プレイリスト内ではソートできません。

◆ プレイリスト内の曲順を自由に並べ替える

• FOMA端末本体で作成したプレイリストでのみ並べ替えができます。


1 プレイリストの音楽データ一覧画面で  **3** **3** ▶ 音楽データにカーソルを合わせて  または  ▶ 

◆ 音楽データを着信音に設定する


音楽データ全体を着信音にする「まるごと着信音」と、音楽データの一部分のみを着信音にする「オススメ着信音」があります。

• WMAファイルは着信音に設定できません。

〈例〉FOMA端末本体の音楽データをまるごと着信音に設定する


1 音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて  ▶ **1**

2 **1** ~ **8** ▶ **1**

• メモリ指定着信音（電話、メール）に設定するときには、メモリ指定着信音を設定する電話帳データを選択して、 を押します。


FOMA端末本体の音楽データをオススメ着信音に設定する：**1** ~

8 ▶ **2** ▶ 設定する部分を選択

•  を押すと、設定する部分が再生できます。

microSDメモリーカードの音楽データをまるごと着信音に設定する：**1** ~ **8** ▶ **1** ▶ 確認画面で「はい」

音楽データがFOMA端末本体に移動され、着信音に設定されます。

microSDメモリーカードの音楽データをオススメ着信音に設定する：**1** ~ **8** ▶ **2** ▶ 設定する部分を選択 ▶ 確認画面で「はい」▶ 表示名を入力 ▶ 



音楽データの選択した部分がコンテンツ移行対応の i モーションとしてFOMA端末本体の i モーションの「i モード」フォルダに保存され、着信音に設定されます。


• 「ミュージック（会員制）」の音楽データを設定すると、音楽データがFOMA端末本体に移動されます。

▼ お知らせ


• 詳細情報（→P323）のまるごと着信音設定およびオススメ着信音設定が「不可」になっているミュージックは着信音に設定できません。


◆ 音楽データの詳細情報を表示する〈詳細情報表示〉

1 音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて  ▶ **2** **1** ▶  で各情報を表示

- WMAファイルとそれ以外のファイルでは、表示される情報の種類が異なります。
- 「表示名」は音楽データ一覧画面で表示される名前、「タイトル」はプレーヤー画面で表示される名前、「オリジナルタイトル」はダウンロード時のタイトルです。
- 「トラック番号」は、アルバム内の曲番号/アルバム内総曲数を表示します。
- 「ファイル名」には拡張子は表示されません。
- 「ファイル種別」の「WMA」はWMAの、「ミュージック」は着うたフル[®]の、「ミュージック（会員制）」はうた・ホーダイのファイルであることを示します。
- 「音」は音楽データの形式とビットレートを表示します。WMAファイルではビットレートは表示されません。
- 詳細情報のファイル情報を表示中に  を押すと、URL情報に表示されているサイト接続の確認画面が表示されます。

音楽データの詳細情報を変更する：

① 音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて  ▶ **2** **2** ▶ 項目を選択 ▶ 変更内容を入力

- 詳細情報の表示中に  を押しても、詳細情報を変更できます。
- 表示名は50文字以内、タイトル、アーティスト、アルバム、ジャンル、コメントは128文字以内、年、トラック番号、総トラック数は半角数字4桁以内で入力します。
- 「表示名を自動作成」を選択すると、表示名が「タイトル・アーティスト」に変更されます。

- 「オリジナルに戻す」を選択すると、ボタンの上の項目がダウンロード時の情報に戻ります。

② 


✓お知らせ


- 一時停止している音楽データの詳細情報を変更すると、次にミュージックプレーヤーを起動したときに先頭から再生されない場合があります。
- WMAファイルの詳細情報は変更できません。

◆ 音楽データに含まれた画像や歌詞を表示する

- JPEG形式、GIF形式の画像を表示できます。
- ジャケット画像は1枚、画像は2枚、歌詞は7枚まで表示できます。
- 歌詞は画像データとして保存されます。

1 音楽データ一覧画面で音楽データにカーソルを合わせて

 ▶ **2** **3**

- プレーヤー画面で操作するときは  **2** を押します。

2 **1** ~ **3**

全画面で表示する：

- 複数の画像や歌詞がある場合は、 で前後の画像や歌詞を表示できます。
- 解除するときは、、、、、 のいずれかを押します。

保存する：

- 画像や歌詞はマイピクチャの「i モード」フォルダに保存されません。

✓お知らせ

- 画像や歌詞によっては保存できない場合があります。
- WMAファイルではデータに埋め込まれたジャケット画像のみ表示できますが、ジャケット画像の保存はできません。

◆ WMAファイルを一括して削除する (WMA一括削除)

1 トップフォルダ内のフォルダ一覧画面で ▶ **1** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」

microSDメモリーカードに保存されたWMAファイルとプレイリストが削除されます。

✓お知らせ

- WMA一括削除を行うと、microSDメモリーカードのWMフォルダ、WM_SYSTEMフォルダとフォルダ内に保存されているすべてのデータが削除されます。ミュージックプレーヤーで利用しないデータも削除されますのでご注意ください。

動作設定

ミュージックプレーヤーの設定

- お買い上げ時は、一覧の画像表示「なし」、音量「レベル20」、リピート再生「全曲リピート」、シャッフル「OFF」、イコライザ「ノーマル」に設定されています。

1 フォルダ一覧画面、音楽データ一覧画面、プレーヤー画面で ▶ 「動作設定」 ▶ 各項目を設定 ▶

✓お知らせ

- この設定はミュージックプレーヤーを終了しても保持されます。
- イコライザの「バス1」は低音を強調、「バス2 (イヤホンのみ)」はイヤホンで聴くときに不足しがちな重低音を補正、「トレイン」はイヤホンなどで聴くときの音漏れを軽減する効果があります。